

あとがき

「臨床眼科」6月号をお届けします。今月号も引き続き第66回日本臨床眼科学会講演の内容が主体となっていますが、朝岡先生の今月の話題や連載記事など興味深い内容になっています。学会中も頑張っている講演を聴いたりポスターを見たりしましたが、学会では多くの発表やシンポジウムが重なっていますし、人間の記憶力にも限界があります。こうやってきちんと論文の形で読ませていただけるのは有り難い限りです。特に盛論文「特発性黄斑上膜の術後経過」は多くの黄斑上膜の症例をまとめた力作で内境界膜剥離併用硝子体手術により良好な視力予後が得られたことが報告されています。改善例が63.9%で、その70%以上が術後2か月以内に2段階以上の視力改善が得られていたこと、術後最高視力に至るまでの期間は平均10.6か月であったことや、年齢の影響やcone outer segment tip (COST) ラインの確認の有無の影響など臨床上とても参考になります。その他にも黄斑上膜に関する論文が逢坂論文、半田論文、松尾論文と掲載されており、併せて読んでいただくとより理解が深まるでしょう。

さて、今このあとがきを書いているのは4月の終わりですが、日眼やら新年度やらで忙しかった4月も、あっという間にもう終わりです。5月はもう少し腰を落ち着けて仕事やら何やらできるのではと個人的には期待していますが、臨眼の抄録締め切りも迫っていますし、緑内障学会や眼薬理学会の締め切りも、さらには来年のWOCの締め切りももうすぐです。締め切りがあると仕事はかどることを締め切り効果と言うそうですが、その締め切り効果を思いっきり効かせて、みなさん日々頑張りました。

(鈴木康之)

編集顧問	清水弘一	塚原 勇	馬嶋昭生	増田寛次郎	大野重昭	玉井 信	三宅養三
	西田輝夫	水流忠彦					
編集委員	根本 昭	寺崎浩子	中澤 満	坂本泰二	鈴木康之	下村嘉一	

臨床眼科 (第67巻 第6号)

2013年6月15日発行 (毎月1回15日発行)

定価 2,940 円 (本体 2,800 円 + 税 5%)

2013 年年間購読料
冊子版 42,080 円
冊子 + 電子版/個人 47,080 円 冊子 + 電子版/共有 53,400 円
電子版/個人 42,080 円 電子版/共有 48,400 円
増刊号を含む 13 冊, 税込, 送料弊社負担

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室 (03) 3817-5706 FAX (03) 3815-7802

E-mail: ringan@igaku-shoin.co.jp

販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷㈱ 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 ㈱文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo Bunkyo-ku, Tokyo © 2013, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- 本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- 「JCOPY」< (株) 出版者著作権管理機構 委託出版物 >
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に, (株) 出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

担当 松井・山本・安部